



フォーラム

事例で学ぶ観光ホスピタリティーと地域資源の活用

市民の力で

新しい

～交流から定住へ、そして雇用へ～

グリーンツーリズム！！

和歌山県は観光立県を目指しています。その際に重要な視点は、豊かな「地域資源」を活用しながら、「持続的発展が可能な地域」を目指すことです。本フォーラムでは、県内外での取り組み事例をもとに、観光のホスピタリティー（おもてなし）の実現方法、地域資源の活用のあり方、その担い手の育成などを一緒に考えていきます。

2010年

12月4日(土)

13:00～17:00

会場

きのくに志学館
(県立図書館 2F 講義・研修室)

〒641-0051 和歌山市西高松 1 丁目 7-38
TEL073-436-9500

アクセス 和歌山バス高松バス停下車 徒歩約 3 分
(JR 和歌山駅前より約 20 分)

パネリスト

藤吉 圭二さん (高野山大学准教授)
奄美大島での取り組みをもとに、和歌山での取り組みのヒントを探ります

多田 稔子さん (田辺市熊野ツーリズムビューロー会長)
観光客を受け入れる地域の側で「着地型旅行会社」を設立。着地型観光の戦略とそのビジネスモデルについて考えます

木許 智佳子さん (マイクロソフトオフィシャルトレーナー)
観光のおもてなしの心得。その具体的な実践事例と方法について考えます

辻 朋子さん (紀州マルイチ農園)
地域資源を活用するビジネスに取り組もうとされている、その想いを中心にうかがいます

コーディネーター

志場 久起 (わかやま NPO センター)

企画

高橋 久富 (わかやま NPO センター)

■第一部 事例紹介 (13:00～14:00)

■第二部 パネルディスカッション (14:10～15:10)

「観光ホスピタリティー創造と地域資源の活用戦略」

〈休憩〉よさこい踊り披露 (15:20～15:30) 和歌山大学よさこいサークル『和歌乱』

■第三部 市民参加分科会 (15:30～16:20)

第一分科会 「観光に『おもてなし』の心とは？」

第二分科会 「地域資源を活用する観光ビジネスモデルとは？」

◆参加費

無料

◆定員

100名

◆駐車場あり 55 台

(土曜日のため満車要注意)

フォーラム 事例で学ぶ観光ホスピタリティと地域資源の活用
市民の力で新しいグリーンツーリズム！！
～交流から定住へ、そして雇用へ～

グリーンツーリズムとは
【green tourism】

農村や漁村での長期滞在型休暇。都市住民が農家などにホームステイして農作業を体験したり、その地域の歴史や自然に親しむ余暇活動。

2010年

12月4日(土) 13:00~17:00

会場

きのくに志学館
(県立図書館 2F 講義・研修室)

〒641-0051 和歌山市西高松 1 丁目 7-38

TEL073-436-9500

アクセス 和歌山バス高松バス停下車 徒歩約3分
(JR 和歌山駅前より約20分)

お申し込み、お問い合わせは下記まで

お申し込み・お問い合わせ時間
月～金 10:00～19:00 担当：高橋



メールの場合

takahashi@wnc.jp



お電話の場合

073-424-2223

(わかやま NPO センター)



FAX の場合

073-423-8355

(わかやま NPO センター)

FAX 申し込み用紙

フリガナ

氏名

企業/団体名

住所 〒

電話番号

E-mail

今回のフォーラムに期待することや聞いてみたいことなどございましたら、お書きください。

今回お預かりした個人情報は当講座以外には使用しません。